

2011年
日中韓コンテナ取扱量比較
(1月～12月)

中国

1億6,100万 TEU
(昨年比 +11.12%)

(注) 香港 (2,441万 TEU) を含まず

韓国

2,154万 TEU
(昨年比 +11.2%)

日本

1,714万 TEU + α
(昨年比 +2%程度)

	取扱量	昨年比
全国合計	1億6100万	+11.12%
上海港	3,174万	+9.2
深圳港	2,257万	+0.3
寧波舟山港	1,469万	+11.7
広州港	1,440万	+13.4
青島港	1,302万	+8.9
天津港	1,150万	+14.1
厦門港	646万	+10.9
大連港	640万	+22.1
連雲港	485万	+25.3
營口港	403万	+20.8
苏州港	469万	+28.6
佛山港	293万	-3.60

出典：中国港口協会
「全国港口集装箱吞吐量2011年」

	取扱量	昨年比	
全国合計	輸出入	1,334万	+8.0%
	T/S	773万	+16.4%
	合計	2,107万	+11.2%
	内航	47万	+23.9%
	総合計	2,154万	+11.2%
釜山港 1,614万 (内 T/S 734万) +13.7			
光陽港 209万 (内 T/S 33万) -- 1.1			
仁川港 198万 (内 T/S 2万) + 4.2			

出典：MLTA (韓国・国土海洋部)

	取扱量
指定93港合計	1,714万
東京港	400万
横浜港	283万
名古屋港	240万
大阪港	231万
神戸港	194万

出典：国土交通省速報値 (但し、外貨のみ)
(指定93港の月間値の合計)